

第一回 瀬戸内ペースメーカー・デバイス勉強会

日時：2013年1月19日（土）

場所：岡山大学病院 入院棟 11階の11Cカンファレンスルーム

会費：500円（お車でお越しの方は別途駐車場代が必要になります。）

問い合わせ先：瀬戸内ペースメーカー・アブレーション研究会 事務局

岡山ハートクリニック 河藤壮平 E-MAIL: kawafuji@okayama-heart.com

プログラム

14:30～14:40

世話人代表挨拶： 倉敷中央病院 臨床検査科 高橋勝行

14:40～15:40

第一部：特別講演

『榊原病院での臨床工学技士のペースメーカーへの関わりおよび

トラブルシューティングについて』

演者：心臓病センター榊原病院 臨床工学科 主任 伊藤新一

座長：倉敷中央病院 臨床検査科 高橋勝行

15:40 休憩（10分）

15:50～17:50

第二部：症例検討1（10分発表 質疑応答8分）

座長：岡山ハートクリニック 臨床工学科 河藤壮平

『MRI対応ペースメーカーを植え込みした患者が心房リード穿孔しリード抜去した一症例』

演者：心臓病センター榊原病院 臨床工学科 尾崎友則

『当院で経験したリードトラブルの3例』

演者：岡山大学病院 臨床工学科 竹中祐樹

『心房内伝導遅延と一度AV Blockを伴う患者に対するPM設定について』

演者：福山循環器病院 臨床工学課 小日向壮平

第二部：症例検討2（10分発表 質疑応答8分）

座長：岡山大学病院 臨床工学科 竹中祐樹

『遠隔モニタリングでの症例報告』

演者：福山市民病院 臨床工学科 吉岡和昭

『自動閾値測定の誤測定により、予測寿命より早期にERIに達した1症例』

演者：倉敷中央病院 CE サービス室 朝原康介

『遠隔モニタリング患者の自動閾値測定機能導入に苦慮した一例』

演者：岡山医療センター 医療機器管理室 有道真久

17:50～18:00

閉会の辞 倉敷中央病院 高橋勝行

主催：瀬戸内ペースメーカー・アブレーション研究会 <http://setouchidevice.com/>

後援：岡山県臨床工学技士会 <http://www.okacet.or.jp/>

交通案内



- 岡山駅東口バスターミナル「6番乗り場」から「2H」系統の岡電バスで「大学病院」構内バス停下車
- 岡山駅東口バスターミナルから「12」・「22」・「52」・「62」・「92」系統の岡電バスで「大学病院入口」下車
- 岡山駅前(ドレミの街前または高島屋入口)から循環バスで「大学病院入口」下車
- 岡山駅タクシー乗り場からタクシーで約5～10分
- 岡山駅前から「清輝橋」行き路面電車で12分「清輝橋」下車西へ徒歩5～10分

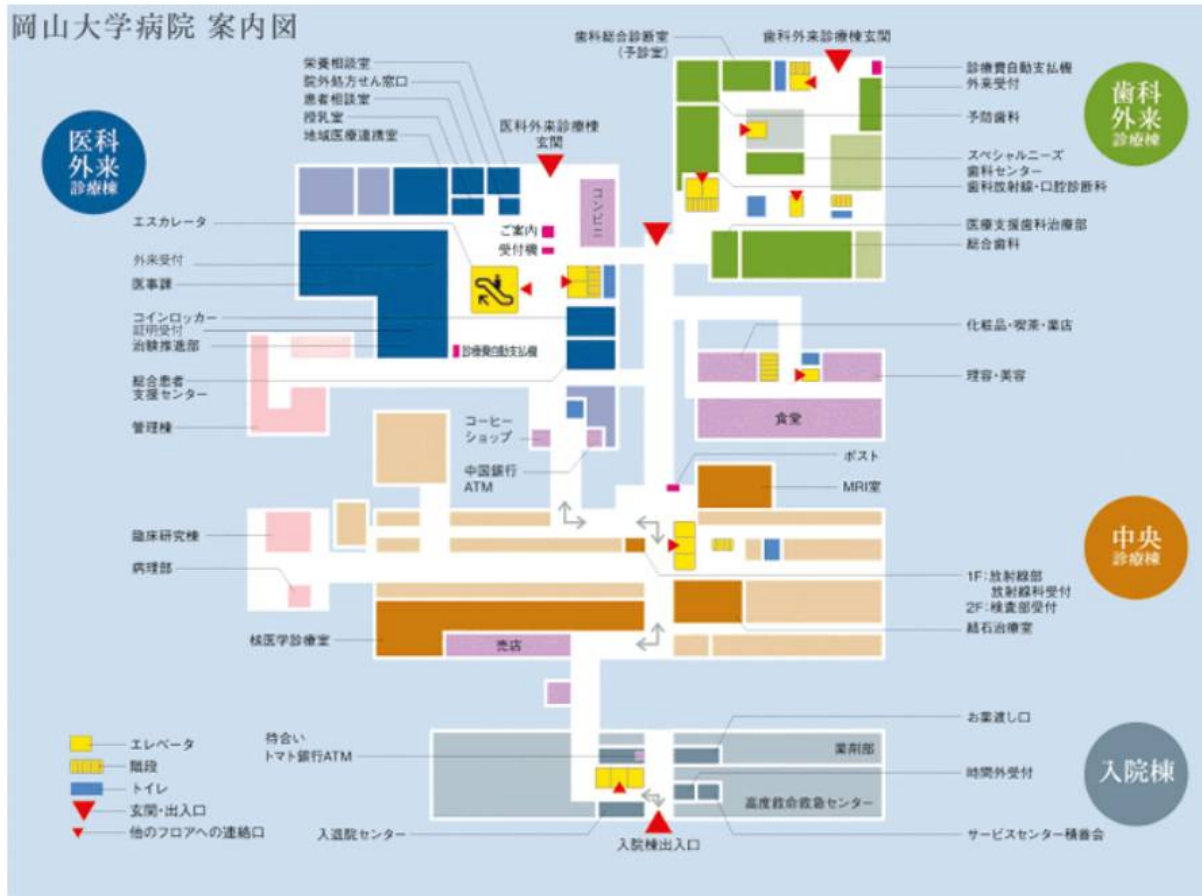
お車での参加について

- お車で参加の方は、病院敷地内の駐車スペースもしくは近隣のコインパーキングをご利用下さい。
- 駐車料金は各自でご負担いただくことをご了承下さい。
- 病院敷地内の駐車料金は以下の通りです。

入構から30分以内	無料
30分超え1時間以内	200円
1時間超え30分毎に	100円加算(上限2,000円)

会場案内

岡山大学病院 入院棟 11階 11Cカンファレンスルーム



○ 医科外来診療棟玄関もしくは入院棟出入口よりお入りいただき
入院棟 南側エレベータにて11階へお越し下さい。